



# 地域をあげて取り組む!

# 夏まつり 楽しむ!

夏まつりは、地区の一大イベント。住民やゲストによるステージ、盆踊りや流しソーメンなどのイベント、飲食物やゲーム類の出店など内容はさまざまですが、大人も子どももみんなが楽しめ、また久しぶりの知人と再会する社交の場となっています。また、引っ越してきて間もない方にとっては、参加することで地区の様子を知ることでもあります。

企画運営にあたっては、町内会、子供会、婦人会などが合同で実行委員会を立ち上げる地区が多く、意見を出しあって企画を考えています。その際に他の地区の様子を参考にしたり、物品で足りないものがあれば他の町内会や団体から借りるなど普段からのつながりを活かすこともあるようです。また夏まつりの運営に関わったことで知りあいが増えたり、その後も地域行事に参加するようになった方もいます。

夏まつりレポートはたがさぼPressで!

「地域をつなぐ」高橋4区合同夏祭り

2016年8月5日(金)掲載

「桜木南区町内会の夏祭りに

行ってきました!」 2016年8月12日(金)掲載



まつりには盛り上げ役も重要。出演者や地区の人とコミュニケーションを取りつつまつりを盛り上げる進行の小笠原さん(右)と、一人芝居を披露したゲストの高山広さん(左)。(桜木南区町内会)



涼しさを演出する流しソーメン。子どもたちにおいしく食べてもらうため、竹やソーメンの準備で地区のみなさんが腕を振っていました。(桜木南区町内会)



ジャンケン大会など、子どもが楽しめるイベントでは子供会のお母さんたちが大活躍!(旭ヶ岡町内会)



## ヒント from “たがさぼPress”

たがさぼのブログから地域づくりに役立つ記事をご紹介します

詳しくはブログへ <http://blog.canpan.info/tagasapo/>

●「そばに居る大切な人を支えたい人」を支援する 2016年7月14日(木)掲載  
「NPO法人Light Ring」は「誰もが自分の望む幸せを掴むことのできる社会」を目指すために、こころの病の予防やこころを健康に保つ取り組みを行っています。

●NPO法人を英語で言うと? 2016年7月19日(火)掲載  
「NPO」は「Non-Profit Organization」の略称で、「民間非営利組織」のことを指します。では「NPO法人」の英訳表記はどのように表されるのでしょうか?

●当事者のリアルなニーズを叶える「ひきこもり女子会」 2016年7月21日(木)掲載  
ひきこもり当事者が悩みを共有する場に、男性が多くて参加しづらいという女性の声を受けて開かれている「ひきこもり女子会」についてご紹介。

## “たがさぼPress”とは?

たがさぼスタッフによるブログ。興味が湧いたらたがさぼPressへ! \*ケータイ、スマホからご覧いただけます。



## たがさぼからのお知らせ

たがさぼが企画する「一歩ふみだすきっかけ」をご紹介します

## 出前! NPOいちから塾

たがさぼで毎回好評の「NPOいちから塾」。興味はあったけど日程が合わなかった方、NPOの勉強会をしたい団体に朗報! たがさぼスタッフが「NPOいちから塾」を出前します。日時、場所、内容などはご相談に応じますので、関心のある方はぜひお問合せください。

内容	NPOの言葉の意味やなりたち、しくみの解説 具体的な活動事例の紹介など(60分~90分程度)
対象	NPO、企業、町内会・自治会、サークル、学校、 お友達同士など少人数のグループでも可
費用	無料
問合せ	022-368-7745 (多賀城市市民活動サポートセンター)

# 見つけよう！ 転入してきた人の Local Community. Discover Tagajo! Moved to Tagajo! 地域に関わるきっかけ

以前、市民の方に「多賀城は、5年で3割の人が入れ替わる」と聞いたことがあり、調べたところ多賀城市の転入率は県内でも高い方だと分かりました(表を参照)。今回は、多賀城に転入してきた人たちが地域に関わるきっかけづくりについて考えます。

## 転勤族も、住んでいる地域を楽しみたい～ 「WE SENDAI 転勤族チーム」の活動から

7月9日(土)にたがさぼで開催した、最近多賀城に転入した人が対象の講座「ようこそ！たがじょうカフェ」。ゲストで呼び出した「WE SENDAI 転勤族チーム」のはじまりは、共同代表の大山さんと田代さんが仙台のことをもっと知るために、2014年に仙台市主催の講座「WE SCHOOL」に参加したこと。転勤族の二人が「もっと地域に溶け込みたい」などと悩みを話し合う中で、自分たちも含め転入してきた人が地域に親しめるきっかけづくりをしたいと考えました。主な活動として、転勤族にとって居心地のよい店を認定する「WE基地」などがあり、最近ではお店に来た人が転勤してきた人だと分かると、チームが開催するイベントを店員さんが紹介してくれることもあり、輪が広がっているそうです。

## 暮らしの中での「知りたい!」を糸口に

講座ではゲストのお話のあと、参加者が多賀城で暮らしていて感じたことや困ったことを発表し、楽しみながら解決できる方法を考えました。一例として、転入してきたばかりの人でも多賀城のことが分かるようなマップづくりのアイデアなど、自分たちだけでなく将来転入してくる人にも役立つ意見も出されました。ゲストのお二人が「WE基地」を発掘していったように、自らまちを歩いたり、身近にいる人や町内会・地域の団体の人から話を聞くことで、まちや人との関わりを持ちやすくなり、多賀城で暮らす楽しさ、おもしろさをさらに知ることができます。また、逆に転入してきた人ならではの目線で気づいたことを話してみることで、多賀城に長く住んでいる人たちにとってこれまで見えづかった地域の魅力や活動のヒントが見つかり、新たな取り組みが起こるかもしれません。

### 県内市町村 転入率(2015年)

①仙台市	6.84%
②大和町	6.69%
③多賀城市	6.48%
④名取市	5.90%
⑤岩沼市	5.41%

出典：宮城県震災復興・企画部統計課「平成27年 住民基本台帳に基づく宮城県の人口移動調査年報」(2016年2月発行)より

ゲスト



「WE SENDAI 転勤族チーム」

### ゲストのお二人も 交えてのトークタイム



多賀城の印象や、楽しく暮らすためのさまざまな考えや想いが出されました。



転入してきた人が…

### 多賀城で感じていること

- ◎ 身近に知り合いがない
- ◎ 多賀城のおいしいお店を知りたい
- ◎ おススメの場所はどこ？
- ◎ 坂道が多くて……  
歩くのが大変！  
眺めがいい！



転入してきた人が…

### 多賀城を知る・楽しむためのアイデア

- ◎ 坂道にあるおすすめスポットや、多賀城在住の人の好きな場所をまとめたマップづくり
- ◎ つくったマップを不動産屋などに置いてもらう
- ◎ 坂の上での交流会



### こちらもご覧ください!

「WE SENDAI 転勤族チーム」

<http://we-tenkinzoku.sunnyday.jp/>

「ようこそ！たがじょうカフェ」  
開催しました～!

たがさぼ Press 2016年8月1日(月)掲載



「tag」には、多賀城(tagajo)の頭3文字、みんながタグを組んで地域をつくる、多賀城に新しいタグ(価値)をつける、という意味が込められています。



「たがさぼ」ではツイッターもやっています。フォローお願いします!  
@tagasapo



「たがさぼ」ホームページはこちら  
<http://www.tagasapo.org/>